



令和4年12月8日
交通政策部 環境・物流課

令和4年交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰について ～青野海運株式会社が受賞～

国土交通省では、毎年、環境保全に関する活動に積極的に取り組み、顕著な功績のあった事業者等を国土交通大臣より表彰しております。
四国運輸局管内においては、青野海運株式会社が表彰されることになりました。
なお、表彰式は下記のとおり行われます。

記

1. 日 時 令和4年12月15日（木）11:00～
2. 式 場 国土交通省 10階 共用大会議室
(東京都千代田区霞が関2丁目1-3)
3. 受 賞 者 青野海運株式会社
(愛媛県新居浜市新田町1丁目1番17号)
4. 功績概要 「内航船省エネルギー格付制度」を積極的に活用し高評価を得るとともに、航海支援システム及び最適配船システムの導入による省エネやCO2削減等、ハード・ソフトの両面から環境保全に関する活動に積極的に取り組んだ。
5. その他 令和4年表彰に関する受賞者名簿及び概要は国土交通省のホームページ及びプレス資料をご参照願います。
https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo03_hh_000346.html

【問い合わせ先】

四国運輸局 交通政策部 環境・物流課 松本、横田
電話：087-802-6726

青野海運株式会社(四国運輸局)

内航船において、省エネ船型・機器に加え運航システムを組み合わせた高度省エネ船の導入や減速運転の実施等によりCO2削減に積極的に取り組んでいる。

【表彰事由】「環境に配慮した鉄道車輛、船舶等の開発・導入・運行等」

取組内容・効果

■環境負荷軽減への取り組み

・ハード・ソフト面での環境負荷の軽減を図った船舶の導入。

<内容>

○造波抵抗の最小化及び、推進性能の向上を目指した省エネ船型による燃費低減。

○航海支援システム(eE-NaviPlan)を導入することにより、到着地までの最新気象・海象情報を収集し、航海時間の短縮や燃料消費量の削減。

○照明、航海灯のLED化による消費電力の削減。

■その他の取り組みなど

・新居浜港の西原公共岸壁に陸上電源設備を設置し、係留する船舶は陸上電源を使用することで船舶からのCO2排出削減と船内の静粛性の向上を図っている。

評価ポイント

(1) 独自性

・2020年11月に青野海運グループとして「SDGs経営方針」を公表し、独自の目標を設定している。

<目標内容>

○運航船のCO2排出量削減

・2023年3%以上削減(2019年比)

・2025年5%以上削減(2019年比)

(2) 貢献度

・内航船省エネルギー格付制度において最高評価(改善率20%以上)である5つ星(代替手法)を獲得した船舶(光令丸)を運用することにより、社内、グループ企業はもとより取引先等関連企業にも協力を仰ぎ環境負担軽減に取り組んでいる。

・2009年度比 $-12.8\%(0.0216(\text{トン}) \rightarrow 0.0188(\text{トン}))$ のCO2排出削減を達成している。

(3) 継続性

・グリーン経営認証:2008年12月10日登録より継続。

・2018年にはグリーン経営認証永年表彰(10年継続)を受け、現在も活動を継続中